

第3次 知内町 子どもの読書活動推進計画



しりうち子ども読書推進協議会
知内町教育委員会

目 次

第1章 計画策定の基本的な考え方

1 計画策定の意義と背景	1
2 計画の対象	1
3 計画の期間	1

第2章 子どもの読書活動推進の方策

1 家庭における読書活動の推進	
推進の方向性	2
具体的な取り組み	2
2 幼稚園・保育園・学校における読書活動の推進	
推進の方向性	3
具体的な取り組み	3
(幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校)	
3 地域・公民館図書室における読書活動の推進	
推進の方向性	5
具体的な取り組み	5

資料

幼少期における読み聞かせに関するアンケート	6
児童・生徒の読書に関するアンケート	8
しりうち子ども読書活動推進協議会委員名簿	14

第Ⅰ章 計画策定の基本的な考え方

第1章 計画策定の基本的な考え方

1 計画策定の意義と背景

読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」（「子どもの読書活動の推進に関する法律」第二条）であり、社会全体でその推進を図っていく必要があります。

平成17年に「文字・活字文化振興法」が制定された後、平成19年には「学校教育法」が一部改正され、義務教育の目標に関する規定の中に「読書に親しませ」という文言が新たに盛り込まれました。

こうした中、平成26年には、学校図書館法の一部改正による学校司書配置の努力義務化、平成28年には、文部科学省が学校図書館の運営上の重要な事項についてその望ましい在り方を示した「学校図書館ガイドライン」を定めるとともに、平成29年3月に、新しい小学校及び中学校学習指導要領を告示し、学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすことなど、学校図書館に期待される役割を示しました。

さらに平成29年から、国の新しい学校図書館図書整備等5か年計画がスタートし、図書整備・新聞配備についての地方財政措置が拡充されるとともに、学校司書の配置が新たに計画の中に盛り込まれました。

これらのこととふまえ、知内町においても、全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、本の楽しさに気づき、読書活動を行うことができるよう、家庭・学校・地域等が連携し、読書活動の推進、整備を図るために計画を策定しました。

2 計画の対象

この計画は、0歳からおおむね18歳までを対象とします。

3 計画の期間

令和3年度から令和7年度までの5年間とし、必要に応じて計画の見直しを行います。

第2章 子どもの読書活動推進のための方策

第2章 子どもの読書活動推進の方策

1 家庭における読書活動の推進

【推進の方向性】

子どもの読書習慣は日常の生活を通して形成されるものであり、読書が生活の中に位置付けられ継続して行われるよう、保護者が子どもの読書活動の機会の充実及び読書習慣の定着に向けて積極的に取り組む必要があります。

このため、読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読んだりするなど、家庭での読書活動を通して家族のコミュニケーションを図り、子どもが読書に親しむきっかけをつくるとともに、読書に対する興味や関心をもたせるように子どもに働きかけることが望まれます。

【具体的な取り組み】

- ・保護者による読み聞かせや1日の時間に読書の時間を設けるなど、本に親しむ雰囲気をつくり、読書の時間を子どもと共有する
- ・料理本や工作本を活用し、本を通じた親子のコミュニケーションを図る
- ・公民館図書室が実践する図書室事業に参加し、子どもの読書活動の充実を図る
- ・公民館図書室を利用し、たくさんの本に触れあう機会をつくる

2 幼稚園・保育園・学校における読書活動の推進

【推進の方向性】

幼児期は、絵本の読み聞かせなどをとおして新たな世界に興味や関心を広げる時期であると言われており、幼稚園・保育園では、子どもが様々な本に触れ、読書の楽しみを味わう機会を増やすことが望まれます。

また、小学校・中学校・高校においては、学校図書館における多様な読書活動を工夫し、子どもが多くの語彙や多様な表現に触れ、新たな考え方に出会う読書の機会を充実するとともに、主体的・対話的な深い学びの実現や子どもの情報活用能力の育成を図ることが望まれます。

【具体的な取り組み】

◎幼稚園・保育園

- ・読み聞かせの実践や本に親しむ時間を設け、幼児と読書に親しむ時間を共有する
- ・教室や図書室の空きスペースを活用した展示を行い、本に親しむ雰囲気づくりと読書環境の充実を図る
- ・公民館図書室が実施する『おたのしみ図書館』や『ブックフェスティバル』事業等の参加を推進する

◎小学校

- ・図書委員会と協力し、おすすめ本の紹介や新刊コーナーの設置、広報誌作成等を行い、本に興味を持たせるような工夫と読書環境の充実を図る
- ・授業を通じて、図書室を利用する機会や読書の時間など、読書活動の機会を設ける
- ・教職員や児童のニーズ合わせた選書により読書環境の充実を図る
- ・移動図書やブックフェスティバル等の事業を活用し、読書活動の充実を図る
- ・『朝読書』を継続し、学校における読書を習慣づける
- ・『家読』や『家族みんなで読書を楽しもう』等の実施により、家庭における読書を推進する
- ・読書感想文・感想画コンクールの参加やブックトーク等により、読んだ本を表現することで読書の楽しさや感動を広げる取り組みを推進する

◎中学校

- ・公民館図書室等と連携し、生徒の読み聞かせ体験の機会を設ける
- ・図書委員会と協力し、おすすめ本の紹介や新刊コーナーの設置、広報誌の作成等を行い、本に興味を持たせるような工夫と読書環境の充実を図る
- ・授業を通じて図書室を利用する機会設け、図書室の利用に繋げる
- ・教職員や生徒のニーズに合わせた選書により読書環境の充実を図る

- ・『朝読書』を継続し、学校における読書を習慣づける
- ・読書感想文・感想画コンクールの参加により、読んだ本を表現することで読書の楽しさや感動を広げる取り組みを推進する

◎高校

- ・公民館図書室等と連携し、生徒の読み聞かせ体験の機会を設ける
- ・図書委員会と協力し、おすすめ本の紹介や新刊コーナーの設置、広報誌の作成等を行い、本に興味を持たせるような工夫と読書環境の充実を図る
- ・授業を通じて、図書室を利用する機会や読書活動の機会を設ける
- ・教職員や生徒のニーズに合わせた選書により読書環境の充実を図る
- ・『朝読書』を継続させ、学校における読書を習慣づける
- ・読書感想文・感想画コンクールの参加により、読んだ本を表現することで読書の楽しさや感動を広げる取り組みを推進する

3 地域・公民館図書室における読書活動の推進

【推進の方向性】

子どもの読書活動を推進するためには、学校・家庭・地域の連携は欠かすことが出来ません。そのため、いつでも、どこでも、だれでも読みたい本が自由に手に取れる読書環境を整備することが重要です。

公民館図書室においては、子どもにとって読みたい本を自由に選び、読み聞かせ等の事業に参加出来るなど、読書の楽しみを知ることができる場所であり、読書意識の向上や教養を高める場として一層の充実を図ることが望まれます。

地域においては、『ライラックの会』や『図書室ボランティア』を中心に、読み聞かせ事業の充実や公民館・学校における図書室の装飾など、より良い子どもの読書環境の構築に向けて推進することが望されます。

読書活動の中心的な役割を果たす公民館図書室の整備・充実を図るとともに、関係機関・団体等とも相互に連携しながら、望ましい読書環境づくりを進め、子どもの読書活動推進計画における取組を推進することが望されます。

【具体的な取り組み】

- ・『北海道立図書館市町村活動支援事業』や『管内図書館（室）協議会職員研修会』等の研修機会を活用し、図書室職員や教職員等の知識・技術を向上させ、公民館・学校における読書活動に活かす
- ・『おたのしみ図書館』や『ブックフェスティバル』を継続させ、ライラックの会や図書室ボランティアの連携等の工夫により、絵本や読書の楽しみを広げる事業を推進する
- ・『ブックスタート』を継続し、絵本を通じた親子の触れ合いを推進する
- ・公民館や学校図書室における装飾や年中行事に合わせた事業・展示を充実させ、読書意欲を高める事業を実施する
- ・読書感想文・感想画コンクール等の実施により、読んだ本の楽しさや感動を広げる取組を推進する

資料

幼少期における読み聞かせに関するアンケート

対象：未就学児童 83名

問1. おうちで読み聞かせをすることがありますか。

ある	65	78.3%	問2へ
ない	18	21.7%	問3へ

問2. ある場合、読み聞かせの頻度はどれくらいですか。

ほとんど毎日	13	20.0%	問4へ
2～3日に1回程度	15	23.1%	問4へ
1週間に1回程度	29	44.6%	問4へ
1ヶ月に1回程度	8	12.3%	問4へ

問3. なしの理由はなんですか。 (複数回答可)

仕事や家事	13	44.8%
読みたい本がない	0	0.0%
読みたい本が入手できない	1	3.4%
幼稚園・保育園（所）で読んでもらっているから	4	13.8%
子どもが一人で本を読むから	8	27.6%
本には興味がないから	3	10.3%
読み聞かせの良さがわからない	0	0.0%

問4. 本の入手先はどこですか。 (複数回答可)

書店・インターネット	54	45.0%
幼稚園・保育園（所）	22	18.3%
中央公民館図書室	12	10.0%
他市町村公共図書館（室）	3	2.5%
家族や知人からの贈本	26	21.7%
本を買うことがない	3	2.5%

問5. ブックスタートについて

知っている	45	56.3%
知らない	35	43.8%

問6. パパの読み聞かせについて

している
していない

38	47.5%
42	52.5%

問7. おたのしみ図書館について

知っている（参加したことがある）
知っている（が参加したことがない）
知らない

16	20.0%
39	48.8%
25	31.3%

問8. 公民館図書室の利用について

利用したことがある
利用したことがない
利用できることを知らない

34	42.5%
45	56.3%
1	1.3%

児童・生徒の読書に関するアンケート

対象：小学生 131名

問1. 公民館の図書室に行ったことがありますか。

ある	113	86.3%
ない	18	13.7%

問2. 学校の図書室を使ったことがありますか。

使っている	75	57.3%
たまに使っている	49	37.4%
使わない	7	5.3%

問3. 読書は好きですか。

すき	90	68.7%
きらい	11	8.4%
どちらでもない	30	22.9%

問4. おうちでどれくらい本を読みますか。

1日1回	29	22.1%	問5へ
週に2～3回	53	40.5%	問5へ
ほとんど読まない	49	37.4%	問6へ

問5. おうちで読書をする時間は何分ですか。

10分以上	50	51.0%	問7へ
10分以内	48	49.0%	問7へ

問6. 読書をしない理由はなんですか。（複数回答可）

おもしろくないから	0	0.0%
読みたい本がないから	8	16.7%
本に興味がないから	6	12.5%
他のことのほうが楽しいから	26	54.2%
字を読むことがきらい（苦手）だから	8	16.7%

問7. 朝読書は好きですか。

すき	78	59.5%
きらい	12	9.2%
どちらでもない	41	31.3%

問8へ

問8. 朝読書がきらいな理由を書いてください。

- ・ 読みたい本がない (1年生1名、3年生1名、4年生2名)
- ・ 字を読むのが嫌いだから (2年生1名、5年生1名)
- ・ 朝読書は好きだけど、ほとんど読んだことがあるのでもっといろんな本を読みたい (5年生1名)
- ・ 読みたくない (3年生1名)
- ・ 目を休ませたいから (1年生)
- ・ 字を読むのが苦手 (1年生1名、6年生1名)
- ・ 家では自分で読むより、たまに読み聞かせています (2年生1名)
- ・ 読書が嫌いだから (2年生1名)
- ・ 家での読書より朝読書の方が好きなようです。理由を聞くと「みんなと一緒にだから」と。家では他の誘惑 (ゲーム、テレビ等) があるので、学校での読書の方が集中できているようです。 (2年生1名)
- ・ アニメ、字が読めないのであるからきらいで、読みたい本がない (4年生1名)
- ・ 読むのは嫌いだから (5年生1名)
- ・ 朝から読書をするのが嫌だから (5年生1名)
- ・ ジャニーズの雑誌は読みます。そもそも朝読書はありません。
毎日勉強ばっかりです。 (6年生1名)

児童・生徒の読書に関するアンケート

対象：中学生 84名

問1. 公民館の図書室に行ったことがありますか。

ある	67	79.8%
ない	17	20.2%

問2. 学校の図書室を使ったことがありますか。

使っている	20	23.8%
たまに使っている	44	52.4%
使わない	20	23.8%

問3. 読書は好きですか。

すき	48	57.1%
きらい	10	11.9%
どちらでもない	26	31.0%

問4. 自宅でどれくらい本を読みますか。

1日1回	14	16.7%	問5へ
週に2~3回	33	39.3%	問5へ
ほとんど読まない	37	44.0%	問6へ

問5. 自宅で読書をする時間は何分ですか。

10分以上	37	72.5%	問7へ
10分以内	14	27.5%	問7へ

問6. 読書をしない理由はなんですか。（複数回答可）

おもしろくないから	2	4.7%
読みたい本がないから	11	25.6%
本に興味がないから	10	23.3%
他のことのほうが楽しいから	19	44.2%
字を読むことがきらい（苦手）だから	1	2.3%

問7. 朝読書は好きですか。

- すき
- きらい
- どちらでもない

41	49.4%
9	10.8%
33	39.8%

問8へ

問8. 朝読書がきらいな理由を書いてください。

- ・ 朝に読書をするとだるくなるから (1年生1名)
- ・ 絵が無くて長い (2年生1名)
- ・ 面白くないから (3年生1名)
- ・ 10分間だまってただ文を読むことに対して面白さが感じない (3年生1名)
- ・ シーンと静かになるほど大切なのが不思議。朝から本を見たくない (3年生1名)
- ・ 朝読書をする意味がわかんないし、めんどくさいから。本が嫌いだから (3年生1名)
- ・ 本に興味がわいていないから (3年生1名)
- ・ 読書ではなく他のことをしたいから (3年生1名)

児童・生徒の読書に関するアンケート

対象：高校生 177名

問1. 公民館の図書室に行ったことがありますか。

ある	114	64.4%
ない	63	35.6%

問2. 学校の図書室を使ったことがありますか。

使っている	10	5.6%
たまに使っている	44	24.9%
使わない	123	69.5%

問3. 読書は好きですか。

すき	72	40.7%
きらい	17	9.6%
どちらでもない	88	49.7%

問4. 自宅でどれくらい本を読みますか。

1日1回	13	7.3%	問5へ
週に2~3回	31	17.5%	問5へ
ほとんど読まない	133	75.1%	問6へ

問5. 自宅で読書をする時間は何分ですか。

10分以上	35	58.3%	問7へ
10分以内	25	41.7%	問7へ

問6. 読書をしない理由はなんですか。 (複数回答可)

おもしろくないから	2	1.5%
読みたい本がないから	24	17.9%
本に興味がないから	20	14.9%
他のことのほうが楽しいから	79	59.0%
字を読むことがきらい（苦手）だから	9	6.7%

問7. 朝読書は好きですか。

すき
きらい
どちらでもない

71	40.8%
8	4.6%
95	54.6%

問8へ

問8. 朝読書がきらいな理由を書いてください。

- ・ 朝から読みたくない (1年生1名)
- ・ 本を読むことが好きではないから、他のことをやりたいと感じてしまう (1年生1名)
- ・ 字が多すぎて読む気がなくなる (1年生1名)
- ・ 本を読まないから (1年生1名)
- ・ 長い字を読むのが苦手で、でも読んでいって物語がわかつていけばとても楽しいので嫌いではありません (1年生1名)
- ・ 本を読むのが嫌いだから (1年生1名)
- ・ 時間がないから (1年生1名、2年生1名、3年生1名)
- ・ 好きな本を読めない。問題を解かなきやないから (2年生1名)
- ・ 眠くなるから (2年生1名)
- ・ 読書の時間なら自分の小説などを読みたいから (2年生1名)
- ・ 好きな分野だったらいいけどめんどくさい (2年生1名)
- ・ 自分の読みたいタイミングで読むからいいのに、朝別に読みたいわけでもない (3年生1名)

しりうち子ども読書活動推進協議会委員名簿

所 属	委 員 名
知 内 幼 稚 園	和 田 昭 子
	福 士 菜 々 花
知 内 保 育 園	中 山 さ おり
知 内 小 学 校	樋 川 依 里
涌 元 小 学 校	岩 谷 康 弘
湯 ノ 里 小 学 校	齋 藤 朋 見
知 内 中 学 校	佐 藤 正 憲
知 内 高 等 学 校	中 前 遥 捺
ライラックの会	佐 藤 日 路 美
	手 塚 弥 栄 子
図書室ボランティア	橋 本 富 子
知内町教育委員会	松 本 泰 行
	堂 前 哲 也
	佐 藤 刚
	福 井 大 地